

寄居町中心市街地活性化協議会設立趣意書

寄居駅南地区は寄居町の中心市街地として、長い歴史の中で商店や住居が集積されてきた「まちの顔」ともいえるべき地域であります。

しかしながら、モータリゼーションの進展、公共施設の移転、流通構造の変化による大型店の撤退や郊外立地等、大きな変化を経た中で居住人口も昭和40年代の約半数まで減少し、中心市街地のコミュニティとしての魅力の低下や商業地区としての住民ニーズに十分対応できていないなど、衰退が進んでいる状況にあります。

このような認識のもと、寄居町商工会では、平成27年1月に「寄居町中心市街地活性化推進協議会」を立ち上げ、寄居町と連携し、寄居町中心市街地活性化協議会設立にむけた準備を進めてきました。

加えて、関東経済産業局のご指導のもと、中心市街地再興戦略事業費補助金を活用して行った「寄居駅南口周辺中心市街地活性化のための拠点施設の活用・整備事業化調査」により、中心市街地における商業拠点としての事業化と、都市計画道路の整備に合わせた都市機能の形成等を目指した事業の整備などを行うための課題や再生可能性等の基礎資料をまとめ、事業の方向性を検討してまいりました。

また、こうした調査等と平行して、中心市街地活性化の計画実現に向けた機関として不可欠であります、まちづくり会社「株式会社まちづくり寄居」を平成28年4月に設立しました。

今回、この機をとらえ、寄居町商工会と株式会社まちづくり寄居は、共同で中心市街地活性化法に基づく「寄居町中心市街地活性化協議会」を設立することとし、寄居町をはじめとする行政機関はもとより、民間事業者、地権者、地域住民、地域金融機関、地域交通事業者など関係者の総力を結集し、中心市街地活性化の起爆剤として関係者との協議を活発化させ、中心市街地活性化を推進してまいることといたしました。

関係各位におかれましては、本協議会の設立趣旨にご賛同賜り、積極的なご参画をお願い申し上げます。

平成28年6月9日

設立発起人 寄居町商工会
会長 柴崎 猛

設立発起人 株式会社まちづくり寄居
代表取締役 柴崎 猛